

協力隊奮闘日記

協力隊と町民の情報交換



11月は、Loughmo(ら・ふも)のイベントスペース利用が前月比で増えました。協力隊が主催するイベントではなく、町民の皆さんが、ら・ふもでイベントを開催しています。今回は、その一部を紹介します！

1、「八雲まつたり読書会」

10月に八雲町に来た方が、「読書会をやりたい！」ということでお始まりました。金曜日の夜に、自分が好きな本をお互いに紹介し、コミュニケーションするイベントです。自分が普段読まない本いろいろ紹介するので、新しい発見があるかもしれません。

2、「台湾の中国語を学ぼう！」

落部の台湾人の方が、八雲町の皆さんに台湾語を知ってほしいと始めたイベントです。初心者の方でもわかりやすく台湾語を教えてくれます。なかなか八雲ではない機会だと思います。

3、「マス・ミッション・インビ

ーション数字からの招待状

元塾講師の町民の方が、学生たちに「もっと勉強したい」という意欲を持つてほしいと始めたイベ

ント。数学を楽しく学ぼうをテーマに、学ぶことの大切などを教えています。毎月行っており、月ごとにテーマが変わります。

ら・ふもでは、町民主導で、さまざまなものイベントが開催されています。情報は、SNSで発信しています。また、ら・ふもは誰でも使えるイベントスペースです。利用したい方は、次の金額で利用できます。

【⑤・ふも利用料金】

600円時間

(非営利活動の場合 80% OFF)

【問い合わせ先】

Loughmo(ら・ふも)
0137-66-5234



八中職場体験実習リポート

夢に向かって! 平成29年度 八雲中学校職場体験



10月26日と27日の2日間、八雲中学校2年生が様々な事業所で職場体験をしました。今回、ハーベスター八雲と八雲マリア幼稚園の2つの事業所で取材をしてみたところ、ハーベスター八雲では4人の仲間が食器の片付けや食器洗いなどをしていました。その中で厨房とフロアにいた2人に「この職場で学べたことは何ですか？」とインタビューしてみたところ「飲食店のルールや一生懸命頑張る姿を学ぶことができました」と答えていただきました。また、八雲マリア幼稚園では12人の仲間が子どもたちとの交流を楽しんでいる姿が見られました。その中の5人に「嬉しかったこと、大変だったところは？」とインタビューしたところ「子どもたちと友だちになれたことが嬉しかったけど、子供が泣いてしまった時は大変でした」と答えていただきました。

これらの2日間行った「職場体験」を通じて、どの職場でも大変なことがあるけど、楽しさもあるということを知りました。



■広報やくも取材体験

永橋優月(八中2年)さんが、同じく職場体験実習に取り組む生徒に取材し、記事を作成しました。

